



# 村小だより

令和4年6月15日発行

## 「体験して育つ」

校長 松田 洋平

「校長先生、ホウセンカの芽が出たんだよ！」

朝、玄関前に立って子どもたちと挨拶を交わしていると、3年生が声を掛けてくれました。3年生のホウセンカ、ヒマワリに加え、2年生のミニトマト、1年生のアサガオも芽が出ています。アサガオなどは葉の枚数も増え、大きく成長してきました。

きっと、どの学年の子どもたちも、「早く芽を出してね。大きくなってね。」と毎日声を掛けながら、水やりをしていたのでしょう。

さて、以前香川県に行ったときのこと。香川県と言えば、「ため池」が多いことで有名だと、中学校の地理で習ったことを思い出しました。学習で得た「知識」です。

県内を移動途中の車窓から見える景色は、新潟とは随分違っているのに驚きました。まず、山が近い。そして低い。これでは、山に大量の水を蓄える力はないだろうと思いました。更に、大きな河川もない。讃岐山脈から瀬戸内海までは30kmほどしかなく、流れも急なため十分な水の確保が困難なのだそうです。その上、降水量が少ないとすれば、濁水が多く発生するのも無理からぬことです。

この地に暮らす人々は、古くから濁水に苦しめられたことでしょう。「ため池」は、この地で農業用水を確保するための人々の知恵だったのです。百聞は一見にしかず。実際に目で現地の風景を見ることによって、それまでの「知識」が確かな「理解」に変わる思いがしたことをよく覚えています。

今年も6年生の佐渡への修学旅行に同行しました。船に乗ることも含め、焼き物や裂織、砂金取り、たらい舟体験、世界遺産に認定されるとメディアでたくさん紹介されるであろう、佐渡金山や北沢浮遊選鉱場、トキの森公園等の見学など、佐渡の歴史、文化、自然を見て、聞いて、体験する2日間となりました。

6月に入って、5年生は自然教室に行ってきました。天候に恵まれず、残念ながらカヌーなどの体験はできませんでした。しかし、到着式で、3つのめあて①自然に親しむ、②友達と協力する、③集団生活のマナーを学ぶを、達成できたかどうか尋ねたところ、ほとんど全員が手を挙げていました。学校や家族と離れて、友達と1泊2日の活動をしたこと自体が子どもたちにとって、貴重な体験となったのではないのでしょうか。

ある調査によると、幼少期から中学生までの体験が多い高校生ほど、思いやり、やる気、人間関係づくりなどの能力が高いという結果が得られています。更に、小学校低学年までは友達や動植物との関わりが、小学校高学年から中学生までは地域活動、家事手伝い、自然体験等が有効であるというデータもあるそうです。また、豊かな体験は、言葉や想像力を豊かにし、コミュニケーション能力も高めるといいます。

村上小学校では、これからも、各学年が総合的な学習の時間や生活科などを中心に、校内外で様々な体験活動を行う予定です。新型コロナウイルスの感染予防に配慮しながら、子どもたちのよりよい成長につながる体験活動ができる限り行っていきたいと思います。今後も、地域、関係団体、保護者の皆様からのご協力をよろしくお願いいたします。

# 佐渡の自然・文化を体験

5月19日（木）と20日（金）、6年生が佐渡へ修学旅行に行きました。佐渡太鼓、金銀山、トキなど佐渡ならではの歴史や文化・自然にふれ、様々な体験や見学をしました。同じ県でありながらなかなか訪れる機会の少ない佐渡。子どもたちは2日間でたくさんのことを学び、思い出をつくることができました。



## 安全な乗り方・歩き方を学びました

5月26日（木）、30日（月）、4年生の自転車教室が行われました。26日の学科指導は自転車を使うルールや交通のきまりを学習しました。30日の実技指導では、指導員の皆様から正しい乗り方について教えていただきました。

午後には、自転車教室のコースを使って、1年生の交通安全教室が行われました。指導員の方から交通ルールを教えてくださいながら、横断歩道の渡り方等の実技を行いました。



## めあてに向け最後まで走り切れ！



5月25日（水）、晴天の下、グラウンドの特設コースを使い、校内クロスカントリー記録会が行われました。一人一人がめあてをもち、長い距離をあきらめず走りました。

保護者の皆様からもたくさん声援をいただきました。応援のおかげで最後まで頑張れた子も多くいました。ありがとうございました。





6月6日（月）、7日（火）、5年生が胎内市の少年自然の家で自然教室を行いました。あいにくの雨で2日間とも外で予定されていた活動がほとんどできませんでした。しかし子どもたちは、施設の中でみんなと体を動かしてゲームや工作をしたり、夜はキャンドルサービスをしたりと活動を楽しみました。また初めて宿泊を伴う行事を体験しました。



さまざまな活動を通して友情を深め、自分で考えて行動する力を高めることができました。



## ファミリーウォークラリーをしました

6月1日（水）、1～4年生のファミリーウォークラリーが行われました。4年生がリーダーシップをとって歩くコースを決め、町内に配置されたチェックポイント（CP）を回りました。

みんなで協力し合ってCPのクイズを解いたりミッションを行ったりすることでファミリー班の絆を深めたり地域の名所を知ったりすることができました。



## プール授業に向けて

6月1日（水）、5年生と職員でプール清掃を行いました。

2年間分の草や汚れに苦戦しながらも子どもたちは一生懸命に清掃をしてました。また、2日（木）には村上市消防本部の職員の方の指導で職員の救急法講習会を行いました。



今週プール開きを予定していましたが、天候や気温がまだ低いためプールに入るのは来週になりそうです。早く気持ちの良い天気の下、プールに入れるといいです。